令和5年
7月

北文化小劇場　催し物ご案内

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
11日 （火）	金城西・若葉・北陵・楠支部 教養講演会 講師：（株）ティア代表取締役社長 冨安徳久氏	13:30	15:00	公益社団法人 名古屋北法人会 052-915-3886 （FAX 915-3850）	無料（要事前申込）
17日 （月・祝）	瑞希ピアノ教室発表会 「好きになるために」	14:30	未定	鬼頭瑞希 052-991-7690	関係者のみ
19日 （水）	第1回経営教室 講師：事業承継・事業再生コンサルタント 立石裕明氏	14:00	15:30	公益社団法人 名古屋北法人会 052-915-3886 （FAX 915-3850）	無料（要事前申込）
21日 （金）	王妃の舞踏会 ーバロックダンスと音楽でつづるー チケット取扱い	19:00	21:00	バロックランチの会 （園田） 050-1477-7475	全自由席 一般　4,000円 友の会会員　3,500円 （前売のみ） 小学生　2,000円
22日 （土）	島村楽器 クラシック発表会	11:00	15:00	島村楽器 名古屋MOZOオーパ店 052-506-7560 （FAX 506-7561）	関係者のみ
29日 （土）	0・1・2シアター ベビーウェルカム　コンサート ～初めての音色～ チケット取扱い	①10:30 ②13:30	①11:20 ②14:20	北文化小劇場 052-910-3366	ペア券　1,500円 （大人２名も可） シングル券　800円 teket

チケット取扱い…北文化小劇場にてチケット取扱い

＊諸事情により催し物が中止となる場合がございます。開催の有無につきましては、上記問い合わせ先までご連絡ください。
＊非公開の催し物や練習でのご利用等のため掲載のない催し物もございます。予めご了承ください。
＊催し物の時間、内容等が変更になることがございます。

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団［北文化小劇場］

お問い合わせ
TEL　052-910-3366　　FAX　052-910-3367

アクセス
名古屋市北区志賀町4丁目60-31
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分

総合建設業
株式会社 原田工務店
052-901-3210

広告募集中！
掲載料1枠5,000円/年
ご希望の方は北文化小劇場まで
TEL 052-910-3366

北文化小劇場だより　2023年 7月

朝っぱら！コンサート

モーニングジャズ
Morning Jazz

伊藤　寛哲(Guitar)　　ハマノユリナ(Vocal)

2023.8.26(土)　10：30開演　[10：00開場]

Ticket

〈全指定席〉チケット好評発売中！
一般　1,500円
友の会・障がい者等　1,300円

Program

♪ オーバー・ザ・レインボー
♪ マイ・フェイバリット・シングス
♪ グッドバイ・マイ・ラブ
♪ 涙そうそう　ほか

あられの匠 白木
☎0120-758-216

KAWAI NAGOYA
☎:052-962-3939

清酒 金虎
☎052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ 魚鉄
☎052-911-1211

伝統文化アドバイザー連載エッセイ　第四回

華道石田流 四代目家元
石田　巳賀先生

【華道】第1回「花に恋して～七月」

暑中お見舞い申し上げます。夏も本番を迎えました。私の夏の思い出のひとつに、沖縄旅行があります。美しい海、南国の風、歴史。そこで出会った花器は、抱瓶（琉球諸島で造られる泡盛を入れて運ぶ酒器）の形をしていました。人々は、酒を抱きつつ友と抱きつつ未来を語らい、星空を眺め、時には幾千年の夢を思い馳せたことでしょう。

写真の作品は、そのイメージをいけばなで表現しました。使用した花材は、姫百合（ヒメユリ）・山帰来（サンキライ）・斑入り藪蘭（ヤブラン）・石蕗（ツワブキ）の青軸天星（アオジクテンボシ）です。花材について、少し説明をします。朱赤色で直径約6cmの星形に咲いた姫百合は、万葉集によまれています。「夏の野の茂みに咲ける姫百合の知らえぬ恋は苦しきものそ」巻8-1500坂上郎女（さかのうえのいらつめ）。訳は、夏の野の茂みにひっそりと咲いている姫百合のように、人に知られない恋は、苦しいですとのこと。山帰来は、山で病にかかった人がこの実を食べて元気に帰ってきたと言われることから、山帰来という名が付いたそうです。関西より西では、お餅などをこの丸い葉に包んだお菓子があります。藪蘭はユリ科の植物、葉を楽しみます。いける時に、葉を水拭きして使用すると艶がでて美しいです。石蕗は、キク科です。初冬に黄色い花を咲かせます。使用した石蕗の青軸天星は、6月から7月に最もたくさん鮮やかな星が葉に入る品種です。

伝統文化アドバイザーの華道石田流四代目家元石田巳賀が、花を生けることに関して質問にできる限りお答えします。お気軽にお声掛けください。

4ジャンルの伝統文化アドバイザーが伝統文化についての相談・質問にお答えします！
メール（kita@bunka758.or.jp）に下記内容を入力のうえ、お気軽にお問い合わせください。

加藤条山氏(尺八)

石田巳賀氏(華道)

華房小真氏(端唄)

國分入道光雲氏（和太鼓）

○質問するアドバイザー名
○お名前　○年齢　○地域
○地域　　○所属団体(任意)
○メールアドレス　○ご質問内容

施設事業のご案内

8/26(土) 朝っぱら！コンサート「モーニングジャズ」【チケット好評発売中！】

懐かしのあの曲をジャズアレンジで楽しんでみませんか？
今年のモーニングジャズはギターとヴォーカルによる「ジャズ×ポップス」をテーマにお届けします。
ジャズとともにさわやかな朝のひとときをお過ごしください。

日　　時：令和5年8月26日(土)
　　10:30開演(10:00開場)
公演時間：約90分
会　　場：北文化小劇場ホール
料　　金：〈全指定席〉
　　一般　1,500円　友の会・障がい者等　1,300円
　　※未就学児入場不可。
出　　演：伊藤 寛哲(ギター)、ハマノ ユリナ(ヴォーカル)
曲　　目：オーバー・ザ・レインボー、マイ・フェイバリット・シングス、
　　グッドバイ・マイ・ラブ、涙そうそう ほか

伊藤寛哲(左)、ハマノユリナ(右)

職員コラム～揚幕の隙間から～

第3回　彩の国シェイクスピア・シリーズ「ジョン王」

前号にて、キャストが全員女性である宝塚の話題を出したので、今回は全員男性キャストであるオールメール公演について、お話ししようと思います。彩の国シェイクスピア・シリーズは、蜷川幸雄氏のもとでシェイクスピア全37戯曲の完全上演を目指したシリーズです。その後、吉田鋼太郎氏に引き継がれ、「ジョン王」がファイナルを飾る作品となりました。キャッチフレーズは「狂気の世界、狂気の王たち一」イングランドの王とフランスの王が争い、周りの人々も世の中も混沌の渦に飲み込まれていく物語です。（以下、演出上のネタバレがあります。）

さて、冒頭。静寂の中、主演のフィリップが舞台奥からゆっくり歩いてきます。遺跡を旅する現代人の風貌です。大きな門の向こうでは、自動車が行き交っていました。本物の自動車です。どうなっているのかと思いました。なんと、フィリップが歩いてきていたのは、搬入口の外だったのです。搬入口が舞台中央奥にあり、ホールの外からの登場でした。劇場によって、搬入口の場所は異なるので、この劇場でないとできない演出です。現代の遺跡から過去の出来事につながっていく演出だったため、自動車の存在がより今現在の世界を感じさせて、とても感動しました。

物語は、シェイクスピアらしく、小気味良いセリフの応酬でテンポよく進んでいきます。言葉のリズムが良いので、どんなに早口でも聞き取りやすいのが印象的でした。ミュージカルと銘打ってはいませんでしたが、歌もあり殺陣もありフライングもあるなど見どころがたくさんあり、特に、女性役の皆様には非常に心打たれました。我が子を愛しすぎて狂っていく様や、相手を一途に思う様など、感情の激しさに惹き込まれてしまいました。人間の強さと弱さ、理性と感情のせめぎ合い、それに振り回される周囲の人々と、なすすべもなく巻き込まれていく民衆…。とてもドラマチックな物語だったと思います。

ちなみに、ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、名古屋市にはカヅラカタ歌劇団という団体があります。男子校である東海高校の生徒が結成しているミュージカルの団体です。こちらはもちろんオールメールであり、宝塚歌劇団の演目を上演しています。「たからづか」を逆から読んで、「カヅラカタ」なんですね。例年、学園祭の時期に本公演を行っているのに加え、新人公演やショーも行っており、宝塚出身の方から直接指導を受けるなど精力的に活動しています。これまでに様々なメディアにも取り上げられ、卒業してプロとなり興行の舞台に出演している子もいます。大変人気な公演なので、整理券を手に入れるのは非常に難しいのですが、運営費の寄付をすると返礼のDVDもありますので、興味のある方はぜひ検索してみてください。

施設事業のご案内

8/22(火) 名古屋ローカルヒストリー　親子で学ぶ「からくり人形」の世界【7/6(木)より受付開始】

ずっと昔の江戸時代、すでに日本には世界がおどろく「木でできたロボット」がありました。トコトコとお茶を運んだり、弓をひいて矢を放ったり、踊りを踊るそのロボットは「からくり人形」と呼ばれます。
本公演では、江戸の技術を今に受け継ぐからくり師、九代玉屋庄兵衛さんにご登壇いただきます。目の前で動くからくり人形を見られる貴重な機会です。ぜひご参加ください！

日　　時：令和5年8月22日(火)
　　14:00開演(13:30開場)
時　　間：講演約30分、見学30分程度(予定)
会　　場：北文化小劇場ホール
料　　金：無料<全自由席・要事前申込>
対　　象：小中学生とその保護者（先着60名）
　　※未就学児入場不可
　　※未成年のみの参加不可
申　　込：令和5年7月6日(木)9時よりteketにて受付
　　※申込上限5名

お申込みはこちら↓

快適以上を、世の中へ。
TOENEC

広告募集中！
掲載料1枠50,000円／年
ご希望の方は北文化小劇場まで
TEL 052-910-3366